

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		荻野2号店たんちゃん		公表日 令和8年2月20日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	7	学年が低かったり、椅子に座って机上の事をする組とそうでない組に分けて場所を提供しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	6		利用児に対し、職員が少なかったり、多すぎたりする事があります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	6	ホワイトボードに時間ごとにすることを明示し、送迎も分かるように提示しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	6	時間により、机を出したり片付けたり、場所を確保できる工夫をしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	6	一人でクールダウンしたり、座って活動するスペースなど区分けして利用している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	10		今まで、目の前の事で精一杯であったが、徐々に業務を振り返ったり、意見を汲んで取り組もうとしている最中である。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	6	預かりニーズばかりでなく、こども同士遊ぶ際のルールや宿題への取り組みなどに対し、無理の無い範囲で実施している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	10		上記にもあるが、目の前の事に手一杯であったが、徐々に意見を汲み取る体制となりつつある。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	5	年度計画に基づき、訓練や研修を実施し、普段の支援に還元している。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	1	5領域を網羅した分かり易いねらいと、実際に実施するプログラムを随時公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	7	今までの支援の積み重ねと、職種間で話し合い、計画している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	8		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	6		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	10		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	5	それぞれの項目を検討して計画に記述している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	3	月ごと、週ごと、実施日に担当者を交えて考え、実行している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	3	職員間話し合いながら実施している。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	8		個別の時間が取れない時間に来所する子供もいる。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	6	朝のミーティングで実施している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	6		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	6		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	5	法に基づき実施している。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7	6		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	6		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	5	基本的には児発管とわかるものが参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	10		教育や事業所間での連携は実施している。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	6		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	10		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。			事例なし	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	10		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。			ニーズが無い	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	13		今後検討していく
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	5		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	13		ニーズがあれば検討していく
関	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	5	契約時に実施している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	6		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	8	必ず、意向を確認する機会を設けている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	6		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。			ニーズが無く実施していない	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	2	苦情を頂いてすぐに対応する事を心掛けている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	3	事前に月間予定表により、活動をお伝えするとともに、instagramなどのSNSを通じて、実施した活動を見える化している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	6		記録類は個別に取り扱うものの、こどもの必要な情報が皆に行き渡っていない事も散見される。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	6	視覚支援を個別にするべきと思われる場面も散見される。全体には、ホワイトボードにシンプルに表示している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	8		一度開催したが、利用児家族が少し参加して終わった。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	5	年6回程度は非常事態対応の訓練を実施している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	6	上記の訓練に加え、事業を継続するにはという想定の実施している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	13	0	現状、事業所での服薬は無く、てんかんも頻度の高いこどもは居ない。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	13	0	食物アレルギーは少なく、食育においてもおやつもほぼ配慮無く支援している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	6	非常事態の対応や平時の対応を意図して支援している。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	7		計画自体はある様だが、周知までは分らない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	8		ヒヤリハットの記入、確認のみで全体での検討・共有が必要
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	6	ハラスメント研修や権利擁護研修を通じて、働き方や支援の在り方を考えている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。			実例が無い		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 荻野2号店たんちゃん

公表日 令和8年2月20日

利用児童数 令和7年11月29日

回収数 52

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	40	8		・規定以上のスペースを確保しております。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	50	2			・定められた基準通りに運営を行っています。 ・外出時やイベント時には安全確保の為、基準以上に配置することもあります。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	49	1	1		お子さんが分かりやすいように配置してあります。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31	20		1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33	18	1		専門性があるかはわからないが、本人の特性に合わ せてステップアップできるよう支援している	ご意見頂きありがとうございます。引き続きスタッフ一同研鑽を積んで参ります
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	50	1		1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	47	3	2			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	9	14	23		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	44	4	2	2		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	50	2				
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	40	3	4	バザーはあったが、他にも兄妹含めて活動できる運動会や夏祭りなどがあるとい いなと思います。	検討中です。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	47	5				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47	3	2			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	34	9	4	5		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	48	2		2	リトム手帳で詳細を記入して下さっていますが私の方が返答ができておらず申し訳ありません	お忙しいとは存じますが、今後ともご協力をよろしく願っています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	39	6	6	1	孤立しているので相談させていただいてます	お困りのことがございましたらお気軽にお声掛けください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	44	3	5			
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	48	2		2	バザーはあったが、他にも兄妹含めて活動できる運動会や夏祭りなどがあるとい いなと思います。	
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	40	8	1	1			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	41	9	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	44	6		2	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	46	6			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	37	7	2	6	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	39	10	2	1	不審者が侵入した時の訓練もやってほしい 昨年度は5月に子ども達と一緒に行いました。今後は保護者様に周知して頂けるようHUGの活動記録にてお知らせさせていただきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	44	7		1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	50	1	1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	51	1			家以外に、居場所が増えました！ ありがたいお言葉です。引き続き安心できる居場所作りに尽力いたします。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	49	2	1		たんちゃんない日の学校の行きしぶりがあるほど大好きです 今後も通所を楽しみにして頂けるような事業所作りを心掛けて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	52				とても満足しています。 母子共になくてはならない存在です。